

# 令和3年度第2学年進路講演会

- 1 日 時 令和3年10月1日（金） 13:40～14:30（50分）
- 2 目 的 10月のこの時期を受験生としてのスタート地点と認識するとともに、目標の達成のためにはどのような準備をしていかなければならないのか。後期のスタートとして残り1年をどのように過ごすべきなのか考え、行動に移すことを目的とする。
- 3 講 師 学校法人河合塾 仙台校 理事 佐々木 一幸 様
- 4 題 名 演題『受験生としてのスタート地点』
- 5 対 象 第2学年生徒（271名）
- 6 場 所 本校大体育館

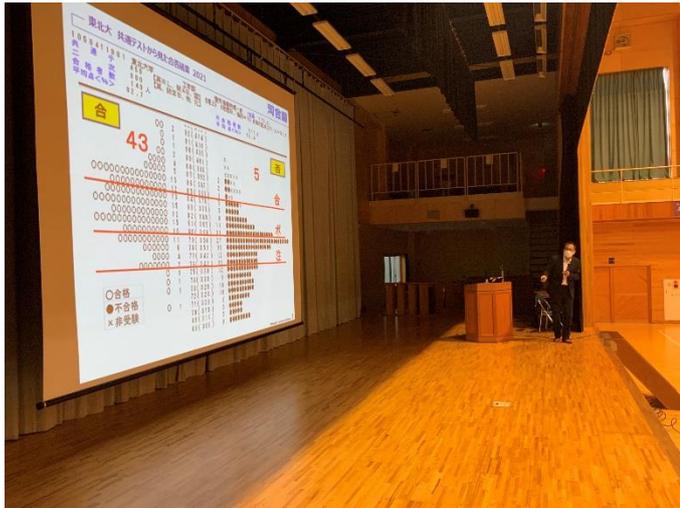
## ○後期始業式（10月1日）終了後での進路講演会の実施について

3年生にとって、志望校合格するために、最も重要なときとなるこの時期であります。2年生は、1年後には自分たちがその立場となることを認識しなければなりません。志望校が決まっていたとしても、具体的にどのレベルまで学力を向上させる必要があるかなど、この講演を通して理解してほしいと考えています。

また、前期中間考査を終え、自分の成績や生活などについていろいろな悩み抱えている時期でもあります。部活動で中心となり、学校全体でも中心となっていかなければならないこの時期に、どのように生活していくべきか考えてもらえたらと考えています。

昨年来、コロナウイルス感染症の影響もあり、高校入学後、様々な制約を受けてきた学年でもあり、いろいろな経験を通して自分の人生を考える機会やタイミングを失ってきた生徒たちであると感じています。このような状況の中で、自分の現状をある程度把握し、今後、どのように取り組んでいくべきか具体的に伝えていくことができたらと思い、講演会を企画させていただきました。

## ○進路講演会の様子



○講演者 佐々木 一幸 氏

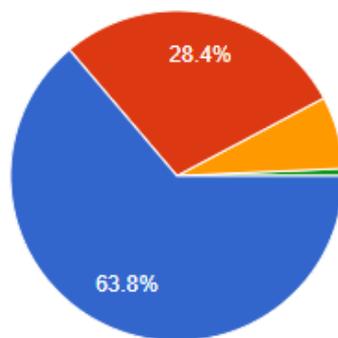
数多くの進学講演会（生徒・保護者向け）で現役合格に向けての心構えや学習方法などの講演をしていただいています。大学受験科・高校グリーンコースの統括責任者として歴任しており、現在は仙台校理事として全体を運営されています。

特に、詳細なデータ分析とともに伝える受験生への講演は、迫力があり、生徒たちは圧倒されながらも、一歩前に進むきっかけとなっています。

## ○実施後のアンケート集計

3 今回の講演の時期は、自分にとっていいタイミングでしたか？

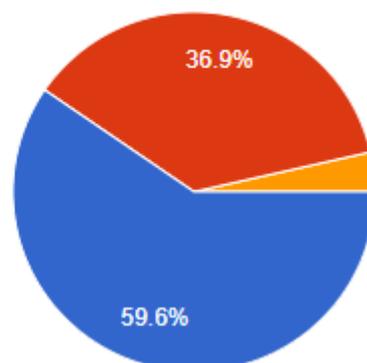
141 件の回答



- とてもいいタイミングだった
- どちらかといえばいいタイミングだった
- どちらでもない
- あまりいいタイミングとはいえない
- タイミングが悪かった
- やらなくてもいい

4 今回の講演は自分のモチベーションアップにつながりましたか？

141 件の回答



- かなりつながった
- どちらかといえばつながった
- どちらでもない
- あまりつながらなかった
- ほとんどつながらなかった

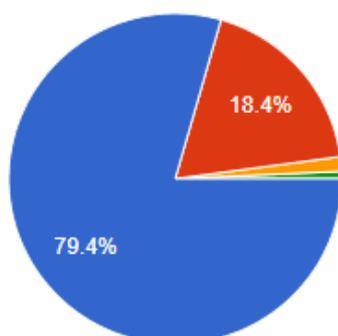
5 (実施時期に関する質問です) 1年の切替として、後期始業式と同日に開催していますが、質問3・質問4の回答も含め、何かありましたら、自由に記述してください。

- ・私はテストや模試が終わるごとに気が緩んでしまうが、毎日がテストだと思いながら、2月を私の受験だと想定して臨めば、勉強量を常に一定にできる気がした。
- ・受験が現実味を帯びてモチベーションアップの仕方が前回とはかなり違った。2年も半分が過ぎ、これからの学習について見つめ直すいいタイミングだと思いました。
- ・その前日に駿台模試を受けており、問題を解いているときや自己採点のときに自分の学力の足りなさがだいぶはっきりして気合を入れなければ、と思っていたところだったので、この講演会で更に背中を押されたような気がするので、自分にとってはかなり良いタイミングにあった。
- ・進路について深く考えるきっかけになる良いタイミングだった。考査のあと何となく気持ちが緩んでいたのので、考査1週間後のタイミングで講演会を聞くことができて良かった。
- ・とてもいいタイミングだと思います。
- ・前期中間考査の直後でもあり、自分の現在の位置を身をもって感している時期の開催だったため、自分にとってとても有意義な時間でした。同じような人は多いはずなのでとても効果的なタイミングだと思います。
- ・切り替えの時期でちょうどよかった。
- ・後期が始まり考査の解答も大体帰ってくる時期なのでちょうどいいと思いました。
- ・前期後期の切替時に行ったことが良かったというよりは、考査のあとの気が緩んだ時期に行ったことが良かったと感じる。



6 今回の講演(講師:佐々木一幸氏)の内容はいかがでしたか?

141件の回答



- いい内容だった
- どちらかといえば、いい内容だった
- どちらでもない
- どちらかといえば、あまりいい内容でなかった
- いい内容ではなかった
- 必要ないと感じた

- ・自分の志望校に対して模試などで出る判定に悩むことが多かったけど今日の話聞いて志望校の特徴を掴んで、それに向けて努力していけばなんとかなりそうだと思えるようになりました。
- ・具体的なデータや体験談があって大変参考になった
- ・具体的な例が多くとてもわかりやすかった。計画的に勉強を進められるようにしていきたい。
- ・自己分析をもっと徹底しようと思った。
- ・志望校に対する思いが一層強くなった。
- ・講演会を通して、高校生活の半分が終わったということにより強く実感しました。灘高校を例にした話で、自分に足りないものがわかりました。
- ・部活動が忙しくなってくる時期だが、限られた時間でも集中して勉強していこうと思った。
- ・やっぱり基本が大切だと分かった。今の自分は教科書の内容をしっかりやることを目標にしているのでこのまま続けていきたい。
- ・自分の甘いところについて気づくことができました。
- ・内容がわかりやすく最後まで集中して聞きました。大事な点だけを絞ってお話ししてくれたのでスムーズに理解できた。
- ・受験生になっていく上で大切なこの時期に貴重なお話を伺うことができたのでとても良かった。
- ・講演がすごく面白く、聞いていてとても勉強になりました。
- ・後半の元灘高校の人の話が一番印象深かった。自分よりも高いレベルにある人の話を聞いて自分のモチベーションアップにも繋がった。
- ・しっかりと気持ちを模試に向けて頑張りたい。
- ・1月の模試を目標に、勉強時間を増やしていきたい。
- ・共通テストの大切さを再確認させられた。基礎を大事にし、集中力をもっと高めていきたい。
- ・途中で問題を考える時間があったので、実際に自分がどういう問題と向き合わなければならないかということがわかり、テストのリアルさが増した。
- ・ハードワークを避けてばかりではいけないということを痛感した。
- ・多くの参考資料に沿った説得力のある講座だった。
- ・以前にもちょっと判定が悪かったからと言って第一志望の大学を諦めるなというお話を聞きましたが、今回の話にも出てきていて少しテスト直前のテストの判定が悪くても第一志望を変えて後で後悔するようなことはしたくないなと感じました。
- ・もう受験生であるのだ、と時間の速さを感じた。
- ・東北大学を受験したいと考えているので東北大学のデータをたくさん見ることができて良かった。講演会を聞いて今の自分には特に集中力が足りていないと感じたので授業中もっと考えて集中するようにしたい。
- ・数学0点でも合格した人がいるということが衝撃的だった。志望校を強く意識するきっかけとなった。
- ・覚悟を持っていかなければと思いました。
- ・共通テストで高得点を取れるようにまずは教科書の内容を完璧にしたいと思った。
- ・今回の講話を聞いてこれからの入試に繋がれるような素晴らしい内容でした。
- ・気持ちを切り替えて頑張ろうと思った。
- ・自分の受験に対する甘さを知ることができた。
- ・これまでの大学入試合格者のデータや、大学共通テストについてなど、参考になることが色々あった。今後は今まで以上に勉強を頑張る、苦手をより多く減らし、入試に向けて自信を持てるようにしたいと思った。
- ・今の成績だけで、判断しないで地道に点数を上げていきたいと思った。
- ・今日も含め、たくさんの方々のお話を聞く中で共通点を見つけることができた。今日の講演を聞いてさらに勉強したい意欲が出てきた。

## 7 質問ではありませんが、講演者の佐々木一幸（河合塾）さんに質問またはメッセージ等ありますか。

- ・この度は進路講演会で講演をしていただきほんとにありがとうございました。今回聞いたお話を参考にこれからは勉強時間をどう増やすかにこだわるのではなく何が自分に足りなくて何をすればいいのかを第一に考えて自学に励みたいと思います。
- ・講演ありがとうございました。統計資料よりも、佐々木さんの熱のこもった言葉、本気度、伝えたい、という思いに刺激を受けました。また、「無理をするな」と私達に言う大人が多い中、「3月まではオーバーワーク」「今は無理をしよう」といってくださった佐々木さんの言葉で火が付きました。
- ・本当に面白い講演でした。また講演してほしい、、！！
- ・受験生、という言葉聞いて身が引き締まる思いがしました。講演会の中で、勉強時間を増やすだけではだめだ、とおっしゃっていましたが、短時間で効率を上げるコツはあるのですか。
- ・講演冒頭の「慣れ」についてのお話で、高校に入ってから良くない点でも無意識に妥協していたことに気付かされました。また、現在は定期考査の勉強が中心になり、その先の入試に対応できるような学習があまりできていないことにも気づきました。そのような学習から脱却し、模試等も十分に分析し活用しながら、入試に必要な力を着実につけていきたいと思っています。貴重なお話をありがとうございました。
- ・東京大学を目指してがんばります。
- ・驚くような答えのクイズや話がとても面白かったです。もっと聞きたいと思う内容で、とてもためになりました。
- ・自分自身の切り替えの機会を作って頂けた事に感謝を伝えたい。
- ・稀なパターンはあてにならない的なことを言っていたが、数学の点数が低くても東北大学なら入れるみたいな感じだったので、東北大学に入るということだけを目指すなら、数学を共テレベルまでしか勉強する必要が無いと感じた。20点以下でも入れると知った時は、勉強の必要が無いと思い少しモチベが下がった。
- ・今回の講演で学んだことを念頭に置いて学習に力を入れていこうと思います。ありがとうございました。
- ・貴重な時間を過ごさせて頂きました。本日はありがとうございました。
- ・今までの学習を見つめ直し、志望校合格に向けて頑張ります。
- ・集中力とこだわりをもって、受験日まで志望を変えません！
- ・貴重なお話ありがとうございました。灘高校の方とのお話で、集中力とこだわりについて知り、自分の勉強への姿勢が全然足りていないことを痛感しました。目標を簡単に下げず限りある時間を有意義に過ごしたいと思っています。

※感想からもあるように、前期と後期の切替の時期であったこと、受験生としてハードな時期としなければならないことを認識していなかった2年生にとって良いタイミング的だったと感じています。受験勉強は、生徒の心に火がつかなければならないと考えています。この講演で大部分の生徒の意識が向上したように感じます。今後も適切な時期に適切な取組（企画）をしていきたいと考えています。